

※※第		号	
※ 経 由 市区町村名		※区受付(受理) 年 月 日	年 月 日
※ 認定課 提 出	第 年 月 日	※ 認定課 再提出	第 年 月 日
特別児童扶養手当資格喪失届			
(フリガナ)		証 書	札 特
氏 名		記号・番号	第 号
受給者の住所	(TEL)	個人番号	
受給資格が なくなった理由	イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ (理由:)		
理由が発生した日	年 月 日		
公簿等による確認	1 戸籍	2 住民基本台帳	3 その他 確認者 職・氏名 (印)
上記のとおり、特別児童扶養手当を受ける資格がなくなりましたので届け出ます。			
年 月 日 氏 名			
(宛先) 札幌市長			
※※ 通 知	年 月 日 第 号		

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。※、※※の欄は記入する必要がありません。
◎ 字は楷書ではっきり書いてください。記名押印に代えて署名することができます。

1 この様式について

この様式は、現在受給している特別児童扶養手当について、支給対象障害児の死亡や受給者が支給対象障害児の監護等を行わなくなったこと等により、手当の受給資格を失うこととなった場合に届け出るものです。

2 添付書類

特別児童扶養手当証書

3の「チ」に該当する場合は、当該支給対象障害児に係る認定診断書

3 記入上の留意事項

「受給資格がなくなった理由」の欄は、次に掲げるところにより該当する項目を○で囲んでください。

イ 受給者が日本国内に住所を有しなくなった。

ロ 受給者が支給対象障害児の父又は母の場合であって、支給対象障害児がその父又は母に監護されなくなった。()内に具体的理由(「父母の離婚により母が監護することとなった」、「障害児の施設入所」等)を記入してください。

ハ 父又は母が支給対象障害児を監護している場合において、支給対象障害児が受給者である父又は母に主として生計を維持されることがなくなった、又は主として介護されなくなった。

ニ 受給者が養育者(父母以外の者)である場合であって、支給対象障害児がその養育者に養育(同居、監護、生計維持)されなくなった。()内に具体的理由を記入してください。

ホ 支給対象障害児が死亡した。

ヘ 支給対象障害児が日本国内に住所を有しなくなった。

ト 支給対象障害児が20歳に達した。

チ 支給対象障害児が、特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令別表第3に定める障害の状態に該当しなくなった。

リ 支給対象障害児が、障害による年金を受けることができるようになった。

4 その他

受給者が死亡したときは、この届けではなく、戸籍の届出をしなければならない人に、受給者の死亡の届書を出してもらうことになります。

※区役所記入欄

来庁者 ⇒ 本人 代理人

①代理権確認⇒委任状 手当証書 その他()

②身元確認 ⇒免許証 個人番号カード 保険証
その他

③番号確認 ⇒通知カード 個人番号カード 住民票の写し
システム確認 その他